

この紙面の情報は、1月21日時点のものです。
本紙記載の展覧会やイベントは、新型コロナウイルス
拡散防止のため、変更・中止の措置をとる場合があります。
ご来館等の際は、事前に当館ホームページをご確認ください。

臨時休館のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ観点から、

**2021年2月8日(月)まで
休館いたします。**

※ 休館期間は、感染状況に応じて変更する可能性があります。

コレクション 4つの水紋

とき・未定

※ 当初会期を変更しての開催を検討中です。

ところ・2階展示室

内容・本展では、新印象派の画家ポール・シニャックや埼玉ゆかりの日本画家奥原晴湖など、4作家の作品を中心に、幅広くコレクションをご紹介します。それぞれの作家の画風などの特徴をキーワードに、思いがけない作品同士のつながりをお見せします。あたたか、静かに緩やかに広がっていく波紋のように、4作家を起点として豊かに展開するコレクションの多彩さをお楽しみいただければ幸いです。

観覧料・一般1000円(800円)、大高生800円(640円)

※ ()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。

《関連イベント》

○ミュージアムコンサート (動画配信)
出演・川嶋哲郎(サクソ、フルート)

竹澤悦子(箏、十七絃、歌)

内容・ジャズ、日本伝統音楽という異なる分野で活躍している彼らの音楽が展示作品をきっかけに波紋のように交錯し、さらに豊かな音楽に昇華するのをお楽しみください。美術館内で演奏した様子を会期中にYouTubeで配信します。詳しくは当館ホームページをご覧ください。



小村雪岱《青柳》1924年頃

アート体感ワークショップ MOMASのとびら

全プログラム事前予約制です。

当館ホームページからお申込みください。

《2月のプログラム》

2月分のお申込みは1/7(木)から受け付けています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

《3月のプログラム》

3月分のお申込みを2/1(月)から受け付けます。

○みる+つくる

とき・3/6(土)13:30~15:00

対象・小・中学生

費用・無料

○工房

とき・3/13(土)13:30~15:00

対象・小学生~大人

費用・500円

※ 「みる+つくる」は、MOMASコレクション又は企画展のどちらかに関連した活動を行います。

※ 実施時間等、変更になる可能性があります。詳しくはホームページをご覧ください。

「MOMASのとびら」のページ

<https://pref.spec.ed.jp/momas/MOMASのとびら>



MOMAS コレクション (収藏品展)

2020年度 第4期

とき・2/13(土)~4/18(日)

※ 会期中一部作品の展示替えがあります。
前期:2/13(土)~3/7(日)、後期:3/9(火)~4/18(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)

※ ()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。

◇セクション

キスリング《赤いテーブルの上の果実》ほか、MOMASコレクションの名品を紹介します。

◇「MOMASのとびら」のむこうがわ

アート体感ワークショップ「MOMASのとびら」で発見されたコレクションの新たな魅力を、これまでの活動を振り返りながら紹介します。

◇日本画の視点

近代日本画における空間の捉え方に焦点を当て、コレクションを紹介します。

◇リサーチ・プログラム:関根伸夫と環境美術

美術家・関根伸夫(1942-2019)による環境美術の仕事を、写真、図面、スケッチブック、映像等で紹介します。

《関連イベント》

○サンデー・トーク

2・3月の実施は未定です。

実施については、決まり次第、ホームページ等でお知らせします。



瑛九《手》1957年



キスリング《赤いテーブルの上の果実》1944年

一般展示室 (地階)

※ 日程・内容は変更される場合があります。

※ 展示により開室時間(特に最終日の終了時刻)が異なります。

◆2/16(火)~2/21(日)

全日本写真連盟ネーチャーフォト支部写真展…一般展示室4

◆2/23(火)~2/28(日)

令和2年度埼玉大学教育学部美術専修卒業・修了制作展
……………一般展示室2~4

◆2/24(水)~2/28(日)

SMF宝船展@MOMAS……………一般展示室1

◆3/2(火)~3/7(日)

今こそ燃える!!日本の祭、青森ねぶた 加藤 堯 写真展
……………一般展示室4

◆3/9(火)~3/14(日)

第46回埼玉書道三十人展……………一般展示室1
桃井照直【PRISM】《Visual Line Art 展》……………一般展示室3

◆3/11(木)~3/14(日)

洋光教室展……………一般展示室2

◆3/16(火)~3/21(日)

春のCAF、N展-美術と街巡り事業……………一般展示室1
現展 埼玉支部展……………一般展示室3・4

◆3/23(火)~3/28(日)

第26回彩の国さいたままきりえ展……………一般展示室2
小川壮二・小川総一郎水彩画親子展……………一般展示室3
彩の国写真倶楽部近代美術館・第16回展……………一般展示室4

◆3/30(火)~4/4(日)

第49回主体美術武蔵野作家展……………一般展示室1
現代中国芸術国際交流展第3回目……………一般展示室2・3

できることから再開しています！ — コロナ禍での普及事業の取組② —

当館普及事業の中に、主に土曜日に開催するワークショップ「MOMASのとびら」があります。これまで展示や館の特徴を生かしたワークショップを行ってきましたが、昨年度末、急に中止せざるを得ない状況になりました。その後、長い検討の期間を経て、11月より「MOMASのとびら」を再開することができました。内容の制限、定員の縮小はありますが、久しぶりにみる参加者の皆さんの楽しそうな表情は、担当にとって大きな喜びです。今回は再開後に実施したプログラムのいくつかをご紹介します。

11月21日に実施した小・中学生とその保護者対象のプログラム「親子クルーズ」では、まず美術館の屋外にある彫刻、橋本真之《果実の中の木もれ陽》を鑑賞しました。果実を表現した作品ですが、作品をみた子供たちは、「一本足の妖怪!」「インドカレーのナンみたい!」と、面白い見立てをしました。作品には伸びたり縮んだりしたようなところがあります。実は3度の増殖で「成長」しています。そこで、鑑賞をもとに有機的な形のランプシェードを作り、親子で作ったものを組み合わせました。すると、鑑賞した作品のように「成長」しました。しかし、それで終わりではありません。「もっと成長させよう!」と場所を移動します。向かった先にはたくさんのランプシェードが並んでおり、そこに参加者のランプシェードも置いて、部屋いっぱいの「成長した」光の世界を楽しみました。

12月12日に実施した小・中学生対象の「みる+つくる」では、開催中の上田薫展の作品《シャボン玉》を鑑賞しました。といっても今は展示室内での話し合いを控えているため、別室で作品画像をみて描かれているものや色、印象などについて挙げていきます。見方を広げた後に改めて展示室で本物を目の前にした子供たちは、じっくりと作品を味わうことができたようです。鑑賞後はシャボン玉をイメージしたボードを作りました。出来上がったものは展覧会の作品のように展示して、それぞれが感じたことを共有しました。



「親子クルーズ」のランプシェード



「みる+つくる」のシャボン玉のボード

上記を含め、12月までに4回開催しましたが、この原稿を作成している中、12月24日からの臨時休館が決定しました。またしばらくしてワークショップ再開ができるような状況になっても、以前のように展示室で作品をみながら話をして鑑賞を深めたり、大人数で活動を楽しんだりすることは、当面の間、難しいでしょう。しかし、可能性が広がったともいえます。少人数での実施や広い場づくりが不可欠な今だからこそ出来ることもあるかもしれません。新たなアプローチの仕方も模索したいと思います。

最後に、普及事業に関するエピソードをひとつ。「MOMASのとびら」ができなくてかなしいです。はやく会いたいです。」このメッセージは、昨年度末「MOMASのとびら」を中止していた間に美術館に届いた手紙にあったものです。中止の間、そのようなメッセージやお声がけは他にも多くいただき、そしてそれらは担当の心の支えとなり、原動力となりました。再開できないままの普及事業もありますが、このような声をいただける事業であること、これから参加する方々には美術館を親しんでいただける機会をつくる事業であることを自負して、今後も取り組んでいきたいと考えます。(Y.R.)

ミュージアム・ショップおすすめ商品

心がほっこりするグッズはいかがでしょう。今回は、野花や鳥、四季をモチーフにした図案のポーチや一筆箋が入荷しましたので、ご紹介します。

メガネケースにもなる横長がまぐちや片手で持ちやすい角がまぐちは、ちょっとした贈り物にも。のし袋は一万円札が折らずに入ります。あまりかしこまらない場面におすすめです。一筆箋は20枚綴り。カードがわりにご挨拶を書いて添えるのも良いですね。



横長がまぐち ¥2,300 (税別)
角がまぐち ¥1,300 (税別)
ぼし袋 (5枚入) ¥350 (税別)
のし袋 (3枚入) ¥300 (税別)
一筆箋 ¥350 (税別)

編集後記

A面ではMOMASコレクション第4期の特集記事を2本立てで掲載しました。1日も早く再開できることを願うばかりです。(H.I.)

A面上段に現れたオレンジ色の3匹は…? ついにソカロにも「もますうさぎ」が遊びに来てくれました! (M.H.)